



1 学年通信

まじめな努力 = 楽しい時間

担当：丹羽 勲

問題集の問題を解いた後、○と×をつけ、間違っていれば赤ペンで解答を写すだけ。また、分からないときも、空欄にしておいて、これもまた解答を見て赤字で答えを書くだけ。さらにそれで学習をした気になっている人いませんか？

つまり、問題が解けなくても赤字で書くと頭の中に入る、解けるようになって思っているわけですね。なんと天才的な頭脳の持ち主でしょうか。

当然そのような学習方法で良い結果が出るはずがありませんから、これは皮肉の言葉であり、そのように答えを写して、とりあえず課題を終えた気になっても、それはただの時間の無駄です。だって、答えを写しても問題は解けるようにはなりませんから。

残念ながら、定期試験の課題を提出させると、上記のような生徒がいます。律儀に試験範囲の問題を本当に1回だけしか答えを書かずに提出してきます。これは「課題はやるもの」と思っているからです。私自身も小学生の頃は、毎日1ページの漢字の宿題が出されましたが、埋めただけです。しかもひらがなで字数を稼ごうとしていました。それで先生は叱りませんから当時はこれでよいと思っていました。上記の生徒は、私の小学生の頃と同じ状況のまま、勉強の仕方を教わらないまま高校生になってしまったような気がしています。

勉強しているふりは、

- ・途中式や思考の過程を書かず、答えのみをノートに書く。
- ・キレイに解答を写すだけ。
- ・とりあえず、重要な用語や単語、例文をひたすら書いて、ノートを埋める。

理想としては、

- ・途中式等、解答を導いた根拠を含めてノートに書く。
- ・解説を読み込み、その根拠を調べて納得する。どこをどう間違えたのか分析する。
- ・丸暗記ではなく、意味を含めて覚えようと理解する。

定期試験に向けての課題、長期休みの課題は、君たちができるようになるとうとする、その過程を見せてほしいと私は願います。正しい努力の方法を知ることができれば、より「真面目な努力＝楽しい時間」になることだと私は思いますが、君たちはいかがでしょうか。

☆1月（睦月）の行事予定・月訓『反省』

1	水	元日・閉門		17	金	ベネッセ総合学力テスト・情報技術検定
2	木	閉門		18	土	大学入学共通テスト
3	金	閉門		19	日	大学入学共通テスト・全商情報処理検定
4	土			20	月	チャレンジ0週
5	日			21	火	入試準備
6	月	学校省エネデー		22	水	一般入試のため休校
7	火			23	木	
8	水	三学期始業式・身だしなみ指導		24	金	
9	木	課題試験		25	土	受験対策講座
10	金	課題試験		26	日	全商簿記実務検定
11	土			27	月	1・2年朝礼
12	日			28	火	執行部合同会
13	月	成人の日		29	水	
14	火	実力診断テスト・入試準備		30	木	常任委員会
15	水	推薦・特色入試のため休校		31	金	
16	木					

☆コラム 親切なのか？ 迷惑なのか？ を見極める

私が毎朝、通勤時に通りかかる交差点で、黄色の旗を振りながら、小学生が無事に横断歩道を渡れるように誘導してくれている年配の男性を見かける。その手前で車を停車させ、小学生が手を挙げながら横断歩道を無事に渡る姿を見届けた後、男性はこちらに振り返り、敬礼をしてお辞儀をするのがルーティンとなっている。早く職場に到着したい思いもあるので、速やかに再発進したいところ、男性の挨拶タイムで足踏みすることになり、若干イライラした気持ちになる。しかし、男性からのお礼の気持ちを考えれば、腹を立てるべきことではなかったことに気づき反省する。エレベータで開くのボタンを押しながら、出入り口で邪魔になる人もいるが、気持ちとしては、周囲の人がドアに挟まれないための配慮の行動である。相手の行動が自分に与える影響よりも、相手が自分に対して、どのような思いで接してくれているのかを考え、親切なのか？迷惑なのか？を見極めることが大切であり、全ての人が、相手の立場になって物事を考えることができれば、世の中から少しでも争い事が減るのではないかと思う。

～1st Grade Teacher Okubo～